

第 38 回 ヒューマン・アニマル・ボンド心理学研究会 (HAB 心研)
日本動物看護学会第 53 回例会のご案内

ヒューマン・アニマル・ボンド心理学研究会・代表
安藤孝敏 (横浜国立大学)

下記のとおり、第 38 回の HAB 心理学研究会を開催いたします。ヒューマン・アニマル・ボンド研究 (ヒトと動物の関係学) に関心のある方ならどなたでも参加していただけますので、お誘いいただければ幸いです (参加無料)。なお、会場の設定や資料などの用意もありますので、参加希望はメール (hab.shinken@gmail.com) にて、2 月 5 日 (月) までにお知らせくださいますようお願い申し上げます。

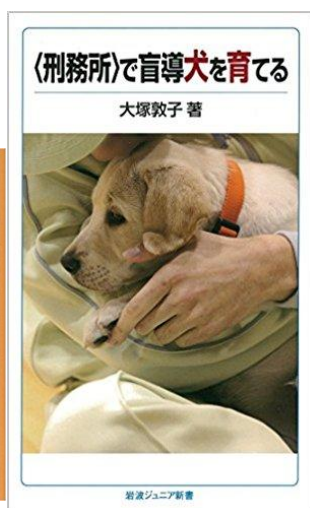
【記】

- 日時：2018 年 2 月 9 日 (金) 午後 6 時～午後 8 時まで
- 場所：桜美林大学四谷キャンパス (千駄ヶ谷) 1 階ホール
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-1-12 TEL : 03-5413-8261)
- 内容：話題提供

『周縁から見るヒトと動物の絆/Human Animal Bond』

大塚 敦子 (フォトジャーナリスト、ノンフィクション/写真絵本作家)

死と向き合う人々や受刑者と動物との関わり、自然や動物との絆を活かして人や社会を再生する試みなど、ヒトと動物の絆をテーマに数多くの本を出版されている大塚敦子さんを講師に、病気や障害、犯罪などによって社会の周縁に追いやられた人々の視点から、ヒトと動物の関係をご講演いただきます。また、大塚さんの声掛けによって始まり、2016 年より三鷹市立図書館で実施されている“わん！だふる読書体験” (日本版 R.E.A.D.プログラム) についても、その経緯や内容についてお話しいただきます。



共催：ヒトと動物の関係学会 (HARs)



- ・ JR 中央・総武線「千駄ヶ谷」より徒歩 6 分 ・ 東京メトロ副都心線「北参道」より徒歩 5 分

共催：ヒトと動物の関係学会（HARs）